大悲山モミ希少個体群保護林 「淀川上流森林計画区]

管轄森林管理局署等

近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所

所在地・面積

京都府京都市 · 10.24ha

設定年

平成5年

設定目的 (保護対象種) 希少な個体群(モミ、スギ、ヒノキの高齢級天然 林)の持続性を向上させ、野生生物の保護、遺伝資源の保護、学術の研究等に資する。

(保護対象種:モミ)





モニタリング調査の概要

実施年度

令和3年度

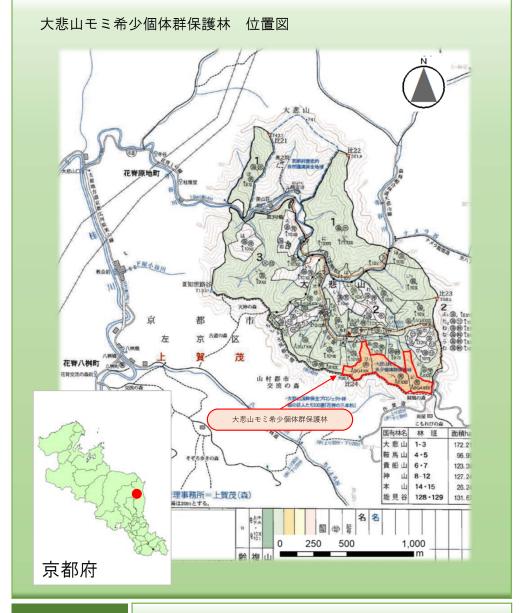
調査項目

森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、保護対象種生育状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査

結果概要

モミ個体群は大径木から幼木まで健全に生育しているものの、ニホンジカによる成木への剥皮及び幼木への枝葉食害が見られる状況である。

保護林内はニホンジカの採食圧が高い状態が継続しており、今後モミ個体群の更新が阻害されるおそれがあることから、巡視等を通じて監視を強化するとともに、対策を検討する必要がある。



保護林内での 注意事項

- ★貴重な植物群落の保護に御協力ください。
- ★植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。